

東日本大震災後、初めて来日した May Program の学生と教官から『ガンバレ日本』のエール。



---

**第77回公開講座 「日本人のための効果的な英語学習法」**

**2011.07.02**

---

会場一杯の参加者で大盛況でした。教官からは「英語の上達は直線ではなく、波打つ曲線のように伸びる。したがって伸びていないと感じる時でも、学習を継続することが大切」と語りました。また、講演以外に JCMU 講座受講体験者で TOEIC 900 点級にまで伸ばされた 2 名の方の体験発表もありました。ご協力ありがとうございました。



---

**「箏・尺八しの笛演奏会」**

**2011.07.19**

---

日本伝統の「箏・尺八しの笛演奏会」にうっとり。多賀町からお越しいただいた演奏者の皆様ありがとうございました。



---

## 防災訓練

2011.07.19

---

彦根消防署北分署の皆さんのご協力により、起振車で日本の地震を実際に体験。笑顔で体験していた震度2や3から、震度6の阪神淡路大震災級になると、誰しもがテーブルの足元にしがみつくの必死になっていました。



---

## 夏の定番 スイカ割り

2011.08.19

---

夏の定番 スイカ割りに挑戦！初めての経験に学生は大興奮！この盛り上がりを言葉では伝えきれません！



---

## 「JCMU 学生と一緒に親子ハイキング」を初開催

2011.09.19

---

滋賀県国際協会の主催により JCMU 学生との 親子ハイキングが初めて開催されました。

彦根城や彦根キャッスルロードを英語と日本語で会話しながら廻りました。



---

## 第78回公開講座「エジプト旅行体験談」

2011.09.08

---

Eric 教官による平易な英語での講演（JCMU にて）教官の旅行談シリーズは毎回好評。身振り手振りを加えて自らの失敗談も語り、臨場感のある講演会となりました。



---

## 第79回公開講座「日本人には見えていない英語の世界」

2011.09.10

---

David 准教官による平易な英語での講演（JCMU にて）英語語彙の多くはラテン語に由来しています。接頭語と接尾語を勉強すれば語源がわかり、見えていなかった英語の世界が見えてきます。参加者と一緒に具体事例をとりあげての講演でした。



10月9日(土)より「土曜こども英語教室」を開講しました。幼稚園児（3歳）～小学校2年生までのKids Iコース、小学校3年生～6年生対象のKids IIコースそれぞれ来年3月までの半年コースに元気なこども達がたくさん参加しています。

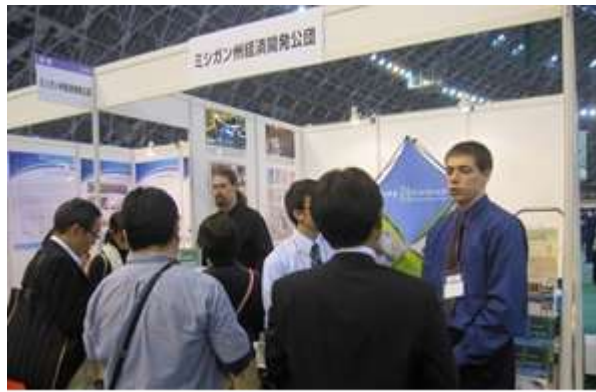


恒例のJCMU ハロウィーンパーティーは大人気

毎年公募を開始するとあっという間に定員に達する人気行事です。参加ご希望の皆さんはこの時期のHPに注目してくださいね。



長浜ドームで開催された 『第14回 2011年びわこ環境ビジネスメッセ』 (3日間) にJCMUの学生が計11名参加しました。午前はJCMUでの授業があるため、毎日午後一番からの参加でしたが、集客効果大でミシガン州経済開発公団のブースは人だかり。JCMU学生にとっても日本語の名刺を交換する日本ビジネスの習慣、メッセ会場で知った日本の環境技術は新鮮で「参加してよかった」とのコメント。



県南部の皆さんにJCMUの活動を知っていただくために、今回は大津で開催しました。参加者からは英語学習の悩みに関して種々の質問がありました。教官からは 「言語学習の三要素である “モチベーション” “機会” “心的態度” を個人レベルで点検し、改善していくこと」「自分の興味のある分野から着手するのが効果的」などのアドバイスがありました。



Matthew 准教官による平易な英語講演 (ピアザ淡海にて)

---

## JCMU 学生が浅井三姉妹イベントに貢献

2011.11.19

---

あでやかな着物姿で来場者をおもてなし。湖北地域そして浅井三姉妹の歴史もしっかりと学習しての参加でした。



ミシガン三姉妹の歓迎にお子さんも大喜び！

---

## ランシング市長夫妻および団員一行が来所されました。

2011.11

---

ランシング市の姉妹市である大津市の国際室の皆さんも参加して、センターの日本庭園で記念撮影。JCMU 学生も交えての懇談タイムにランシング一行は大満足。



JCMU 相澤主任教官による日本語授業を見学

初日のそば体験に続いて、県内の姉妹市町でそれぞれホームステイを体験されました。「滋賀には予想していなかった魅力が一杯ありました。」との感想。



JCMU 学生の寮生活に興味津々



お世話になったホストファミリーなど ゲストとともに乾杯！ただしノンアルコールです。

修了式後のパーティーの様子



世界三大絵本賞のひとつ、『コールデコット賞』を受賞した作品が会場に並べられ、紹介されました。うち「Crow Boy」（やしま たろう）はアメリカでは広く知られているのに、日本ではそれほど知られていないのは残念とのコメント。来場者からも持参された絵本の紹介がありました。心に残る絵本の世界はパワフルです。



David 准教官による平易な英語での講演

(栗東ウイガプザ・JCMU にて)

今回は教官自身が留学していたことのあるカナダ。日常生活、オーロラ体験、海岸風景、ロッキー山脈そしてカナダの寒さとユーモアたっぷりの講演に会場内は思わず笑顔で一杯。



Eric 教官による平易な英語での講演 (JCMU にて)



JCMU の学生達が『こども英語教室』にボランティア参加してくれています。子ども達にとって JCMU のお兄ちゃん、お姉ちゃんに出会うのがとても楽しみようです。



---

**防災訓練****2012.01.19**

---

1月に来日したばかりのJCMU 学生 40 名が防災訓練の一つとして阪神淡路大震災を映像で学習しました。世界中にニュースとして報道されたため、新聞を通じてこの震災を知っていた彼らも、実映像に衝撃を受けていました。ある体験者の語る「いざという時に役立つのは助け合いであった」は体験者共通の言葉でした。



英語を使った仕事をされている滋賀県在住の宮村佐衣子氏および川口久隆氏と、富田人形を研究している JCMU 留学生マット・ベイカー氏と、JCMU ベン・マクラケン所長に登場いただき、興味深い体験談を語っていただきました。



日本での異文化体験を語るベイカー氏

多くの来賓の方々、お世話になったホストファミリーの皆様に出席いただきました。学生ひとりひとりが JCMU 所長から終了証書を受け取り、日本語各レベルの代表5名が、大変上達した日本語で「修了生のことば」を述べました。修了式後のパーティでは、JCMU での思い出や今後の夢などの話に花が咲きました。

